

茶中だより

～令和5年度 第10号～

学校教育目標

- ★基本目標～将来の目標を持ち心身ともに成長する生徒～
- (知育)～教え学びあう生徒～
- (徳育)～協力し奉仕する生徒～
- (体育)～健康に生活する生徒～

発行責任者 校長 名和 勝紀

ホームページでも生徒の活動の様子を掲載しております。カラー版の学校だよりもぜひご覧ください。

<https://www.townhamanaka.jp/chanaichu/>



1年生 宮崎さん
2月スケート全国大会出場 決定!!

寒に鍛える

校長 名和 勝紀

本日の浜中町茶内の朝の気温は氷点下10℃でした。暦では今は大寒(1月20日)です。この時期が一年で最も寒く、浜中町の一月の平均気温は氷点下5.5℃となっています。人にとって厳しい寒さですが、日本酒や味噌・醤油はこの時期に仕込まれます。発酵食品である日本酒や味噌・醤油は、雑菌を嫌うため、寒さで雑菌が繁殖しにくいこの寒い季節が仕込みをするのに適しているのです。凍り豆腐や寒天なども、この寒さを利用してつくられています。また、ねぎ・大根・白菜などの冬野菜は、「霜にあたると甘くなる」と言われます。野菜は、寒さから自分の身を守るために、水分を減らして糖分を増やします。糖度が高くなることで凍りにくくなるのです。冬の野菜には、カロチンやビタミンCなど、冬を乗り切るために必要な栄養素も豊富です。

人はいにしえより、こうして寒さを利用し、「いのち」のエネルギーをもらって、寒い冬をしのいできました。武道では寒稽古といって、あえて寒さの中で厳しい鍛錬を行って、精神面を鍛えたりもしました。

今朝は、寒い中を、黙々と歩いてくる生徒の皆さんの姿を見ながら、清々しいものを感じました。寒さの中をこうして毎日学校に通うことで、皆さんも知らず知らずのうちに辛抱強く、粘り強くなっているのだなあと感じました。

明治維新の立役者、西郷 隆盛の漢詩の一節に「雪に耐えて梅花麗し」があります。雪や冬の寒さに耐えて、春に咲く梅の花は美しいという意味です。さまざまな苦勞や体験を積み重ねることで、人も立派になるのだというたとえでもあります。人生で壁にぶち当たっても、目をそらさず努力を続けると、必ず得るものがあります。そのすべてが肥やしとなり、いずれ花を咲かせる時がくるでしょう。私たち自身も美しい花を咲かせたいものです。今度、梅の花を見たら、この言葉を思い出してください。

～雪に耐えて梅花麗し～

元プロ野球選手・広島東洋カープで活躍した「黒田 博樹 投手」が座右の銘とした有名な言葉です。

西郷 隆盛は、江戸幕末、薩摩藩の下級武士で、藩主「島津 斉彬公」の目にとり登用されますが、斉彬公の急死で失脚し奄美大島に流されます。その後、復職し薩長同盟の成立や江戸無血開城など大きな成果をあげ、明治政府では重要な役職に任命されました。そんな西郷隆盛がイギリス留学する甥(市来 政直)へ書いた手紙の中の成長を願う激励の言葉が「雪に耐えて梅花麗し」です。その手紙の意味は・・・

一貫唯唯諾	一貫す、唯唯の諾
従来鉄石肝	従来、鉄石の肝
貧居生傑士	貧居、傑士を生じ
勲業頭多難	勲業多難に頭わる
耐雪梅花麗	雪に耐えて梅花麗しく
経霜紅葉丹	霜を経て楓葉丹し
如能識天意	如し、能く、天意を識らば、
豈敢自謀安	豈敢て、自から安きを謀らんや

「はい」と答えて留学を決めたからには、最後までやり通さなければならない。それには、鉄のように固い意志が必要である。豪傑の士というものは貧しい生活をしてきた人の中から現れ、手柄は、多くの困難を乗り越えてこそ立てられるのだ。梅の花は、雪の冷たさに耐えてはじめて麗しく咲き、楓の葉は、霜を経てはじめて真赤にいろづく。お前が、もしこの天の計らいに気づくことができたなら、どうして安易な生き方を自ら選んだりしようか(いや、選んだりはしないはずだ)。

3年生にとっては、まさに試練の冬、1・2年生にとっても心身を鍛える冬です。

「冬来たりなば 春遠からじ」。立春(2月4日)はもうすぐです。一日一日、春に向けて日も長くなっています。来るべき春を楽しみに、身体を動かし、しっかりと学習をして、自分自身を鍛えて、この冬を乗り切ってほしいと思います。

頑張れ、茶中生!!

おなやみポスト

あなたの悩み 学校までとどげませんか?



令和4年度の相談件数は550件を超えすべての相談に対応しました。

- 小中学校、高校・特別支援学校 ■学校のある管内(例)釧路管内
 - 市町村名・学年・氏名・学校に伝えたいこと
 - 学校にしてほしいことを入力すると、学校や教育委員会に届きます。
- <https://www2.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/kodomo-sos/>

～「おなやみポスト」の利用にあたって～

学校では ●一人一台端末からアクセスできます!
・学校で使用する端末に、ブックマークを作成し、いつでもアクセスできるようにします。
・休み時間など、授業時間外で端末を利用できる時間にアクセスし、学校に伝えたい内容を書き込みます。

家庭では ●家庭で使用しているスマホやタブレットなどの端末からアクセスできます!
・自宅や学校外で感じた不安や悩みなどを、都合の良い時間で書き込むことができます。

相談すると... ●市町村教育委員会や学校に連絡します!
・Webページに記入した内容は、市町村教育委員会や学校に連絡します。

- 【注意点】
- ・正しく入力していない場合は学校まで届かないことがあります。
 - ・このフォームで送信された内容は、入力したパソコンにデータが残りません。
 - ・相談内容や状況を確認したりするため、名前や学校名の入力が必要です。

令和6年度 就学援助の申込について

浜中町教育委員会では、小・中学校児童生徒の保護者の皆様の経済的な負担を軽減し、お子さまが学校で楽しく学習することができるよう、学用品費用等、学校生活に必要な費用の一部を援助する『就学援助』を行っております。

※申し込み開始時期は4月以降となりますので、新1年生には2月の保護者説明会で、在校生については3月になりましたら再度文書にて通知いたしますのでお待ちください。

※中学校のみ記載

【学用品等費】※年2回に分けて支給	【クラブ活動費】
●新入生...88,040円	●全学年...30,150円(上限)
●在校生...27,310円	【PTA会費】※1世帯のみ
【校外活動費(宿泊を伴う)】	●全学年...4,260円(上限)
●実施学年...6,210円(上限)	【生徒会費】
【修学旅行費(交通・宿泊・見学科等)】	●全学年...5,550円(上限)
●実施学年...60,910円(上限)	【卒業アルバム代等】
	●3学年...8,800円(上限)

日	曜	2月の学校行事	下校バス 部活バス
1	木	新入生保護者説明会 13:00~ (部活動なし)	16:00 X
2	金	学カテスト(部活動なし)	14:45 X
3	土	第44回 全国中学校スケート大会 (~2/6まで)	
4	日		
5	月	<放課後学習>	16:00 17:30
6	火	代議員会<放課後学習>	16:00 17:30
7	水	(部活動なし)	14:45 X
8	木	専門委員会	16:00 17:30
9	金	町研2月全体集会 午前授業(部活動なし)	13:00 X
10	土		
11	日	建国記念の日	
12	月	振替休日 湿原の風 OP(卓球)	
13	火	公立高校推薦入試 午前授業(部活動なし)	13:15 X
14	水	(部活動なし)	14:45 X
15	木	私立高校入試 A 日程 乗り入れ授業<放課後学習>	16:00 17:30
16	金	私立高校入試 A 日程 <放課後学習>	16:00 17:30
17	土		
18	日		
19	月	参観日・懇談会(部活動なし)	14:45 X
20	火	私立高校入試 B 日程 学年末範囲発表<放課後学習>	16:00 17:30
21	水	私立高校入試 B 日程 (部活動なし)	14:45 X
22	木	<放課後学習>	16:00 17:30
23	金	天皇誕生日	
24	土		
25	日		
26	月	<放課後学習>	16:00 17:30
27	火	専門委員会(後期反省)	16:00 17:30
28	水	(部活動なし)<放課後学習>	16:00 X
29	木	<放課後学習>	16:00 17:30

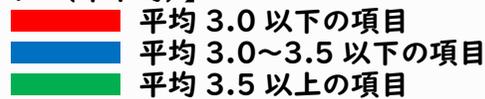
令和5年度 学校評価年間(7月・12月)集計結果について

【学校課題】「夢や希望の実現を目指し向上心を持って学び続けるとともに、心豊かで、主体的に行動できる生徒の育成」

《今年度の重点》

- ① 確かな学力の定着と向上
- ② 豊かな人間性を育む教育の推進
- ③ 健康安全でたくましい心身の育成
- ④ 変化に対応し未来を生きる力を身につけるための取組

【グラフ(年平均)】



質問事項	7月平均	12月平均	グラフ(年平均)	質問事項	7月平均	12月平均	グラフ(年平均)		
1 学校に来るのが楽しい	教職員	2.92	2.90	2.91	10 学校は、地域の方による授業や地域で体験できる活動をおこなっている	教職員	3.20	3.60	3.40
	生徒	3.10	2.98	3.04		生徒	3.70	3.50	3.60
	保護者	3.21	3.17	3.19		保護者	2.80	3.09	2.95
2 自分で考え判断し行動している	教職員	2.92	2.80	2.86	11 いじめのない学校・学級づくりに努力している	教職員	3.58	3.60	3.59
	生徒	3.21	3.10	3.16		生徒	3.86	3.88	3.87
	保護者	3.04	3.21	3.13		保護者	3.22	3.09	3.16
3 学習内容を理解している	教職員	2.91	3.11	3.01	12 体力向上に向けて運動を積極的に行っている	教職員	3.33	3.30	3.32
	生徒	3.29	3.38	3.34		生徒	3.48	3.36	3.42
	保護者	3.00	2.87	2.94		保護者	3.25	2.88	3.07
4 学習の仕方を改善している	教職員	2.90	2.60	2.75	13 家庭学習の時間を確保するために、スマホやゲーム使用の時間制限がされている	教職員	1.92	2.00	1.96
	生徒	2.20	2.95	2.58		生徒	2.52	2.48	2.50
	保護者					保護者	2.67	2.25	2.46
5 ICT機器を活用してわかりやすくなっている	教職員	3.25	3.00	3.13	14 スマホ・ゲームの決まりやマナーを守っている	教職員	2.00	2.30	2.15
	生徒					生徒	2.76	2.40	2.58
	保護者	3.04	3.17	3.11		保護者	3.13	2.96	3.05
6 家庭学習に自主的に取り組んでいる	教職員	2.83	2.67	2.75	15 将来の目標を持ち、その実現に向けて学校生活を送っている	教職員	2.92	3.00	2.96
	生徒	2.79	2.52	2.66		生徒	2.93	2.62	2.78
	保護者	2.63	2.33	2.48		保護者	2.38	2.54	2.46
7 生徒を大切にしている	教職員	3.58	3.50	3.54	16 学校は「地域とともにある学校」を目指した活動を実施している(土曜授業・PTA活動等)	教職員	3.08	3.00	3.04
	生徒	3.48	3.60	3.54		生徒	3.04	3.14	3.09
	保護者	3.25	3.42	3.34		保護者			
8 挨拶、思いやりなどの集団生活の指導に取り組んでいる	教職員	3.50	3.00	3.25	17 避難訓練、登下校の交通指導など、非常時や日常の防災・安全指導を行っている	教職員	3.33	3.40	3.37
	生徒	3.31	3.24	3.25		生徒	3.45	3.50	3.48
	保護者	3.32	3.35	3.34		保護者	2.46	2.46	2.46
9 道徳の授業で深く考えている	教職員	2.75	2.70	2.73	18 学校HPや一斉メールなどを活用して、素早く確実に保護者への情報発信を行っている	教職員	3.58	3.50	3.54
	生徒	3.50	3.21	3.36		生徒	3.50	3.43	3.47
	保護者					保護者	3.50	3.57	3.54

重点①
学習内容の理解については、生徒の7月・12月の平均が3.0以上です。授業への主体性や自ら学習を調整する力がつきはじめています。しかし、学習の定義については学習方法も含め今後も課題となります。
改善方針
★学習習慣の定着への取り組みせ方の工夫に更に改善を加えて、一人ひとりが成長を実感できる支援を進めてまいります。

重点②
生徒との信頼関係と道徳、いじめのない学校づくりについては、すべての項目で平均が3.0以上となっております。
改善方針
★1・2学期においていじめと考えられる事案は数件あり、嫌な思いをした生徒が数名いました。今後も生徒間の人間関係によく気を配り、生徒の気持ちに寄り添ったいじめのない学校づくりを進めます。

重点③
体力向上は、生徒教師ともに平均が3.0以上の高評価を得ています。しかし、家庭学習の時間を確保するためのスマホ・ゲームの時間制限ができているとの評価が3者とも2.5以下と課題がみられます。
改善方針
★重点①にもある家庭学習への取り組みせ方の工夫にも連動して時間制限などのルールを各ご家庭で決める事が重要であると思います。情報教育といったマナーの指導とPTA・地域等と連携した望ましい使用方法についての啓発活動を継続して参りますので、ご理解とご協力を宜しくお願いいたします。

重点④
学校満足度
生徒の評価が下がってきています。
改善方針
★学校は社会で自立して生きていくための力をつけていく場でもあり、楽しいことばかりではないことも理解していると思います。そのような中でも、生徒が主体的に充実した学校生活を送り、笑顔で過ごせる学校を全職員で作り上げていきます。

キャリア教育
生徒・保護者において平均が3.0未満となっており、引き続き課題であると捉えています。
改善方針
★現在、本校のキャリア教育の見直しを図りながら活動の充実に向けて取り組んでいます。自分の生き方を選択できる能力や態度が身につくよう教育課程の見直しや改善を進めて参りたいと思います。

ICTの活用
端末を利用した学習活動が日常的になっています。
改善方針
★ICTが生徒たちを「いつも・ちゃんと・助けてくれる」自分のためのツールとなるよう正しい情報教育を行い、今後も活用面の改善を図っていきます。

- (保護者の皆様からの自由記述に関して)
- 文化祭の間の待ち時間が長いので、次のクラスは待機させておくべき。生徒も椅子に座っているのでビデオを撮影するのに生徒の頭が画面の1/3入ってしまい邪魔だった。生徒には総練習で観覧させておき、本番は親メインの席で見させて欲しい。また、学級の発表とは別に、弁当を食べて午後から自由発表できる場を作り、希望者にはダンスや演奏など披露できるチャンスを与えてみて欲しいと思う。
- 保護者や地域の方も意義のある行事となるようご意見を参考にしながら、次年度の文化祭の日程・内容・形態を含めて検討していきたいと思っております。
- 文化祭で久しぶりに学校に足を運んだが、先生を含めて生徒も挨拶がない。もしくは元気がない。全員が知らない人でもまず誰かが来たら元よく挨拶することを徹底させた方がいいと思う。それには日頃から友達同士でも元よく自ら挨拶する習慣を身につけること。挨拶は第一印象なので元よく言わないと意味がない。挨拶だけでも学校の雰囲気は変わると思っています。
- 教職員を含め学校全体が挨拶を軸とした雰囲気づくりをしていきたいと思っております。
- 家庭学習をなかなかやらないこともあるので、たまに家庭学習提出を義務化にして欲しい。それと何をやっていいのかわからないみたいなので、個人の苦手な部分に合った復習プリントなどをもらえたらいいと思います。
- 主体性を育てつつ、学習を定着できるよう指導方法も工夫していきたいと思っております。また、困り感を主体的に相談できるような指導と雰囲気づくりに努めてまいります。